

67 資源調査・資源管理等

【3, 663(3, 811) 百万円】

対策のポイント

適切な資源管理を行うために必要となる資源調査等の実施、漁獲可能量の管理を行うとともに、資源水準に見合った漁業体制構築の促進等を行います。

<背景/課題>

- ・低位水準にとどまっている水産資源の回復・管理の推進が重要課題となっている中、資源の調査・評価や漁獲可能量の適切な管理等の実施により科学的知見や漁業実態に則した適切な資源管理を行うことが必要となっています。

政策目標

- 我が国周辺水域資源の漁獲量に対する資源評価対象魚種のカバー率を毎年度70%以上
- TAC制度の適切な運用に必要な管理システムの利用率を毎年度99%以上
- 国際機関や漁業協定に基づく資源管理措置の確実な実施による我が国国際漁業の漁獲量の維持（平成21年度：約54万トン）

<主な内容>

1. 我が国周辺水域資源評価等推進事業・国際資源評価等推進事業

スルメイカ、マサバ、かつお・まぐろ類等の主要な水産資源について、科学的知見に基づく適切な資源管理に必要な資源調査・評価等を実施します。

我が国周辺水域資源評価等推進事業	1, 440 (0) 百万円
国際資源評価等推進事業	1, 100 (0) 百万円
補助率：定額、1/2以内	
事業実施主体：民間団体等	

2. 合理的資源管理推進事業等

我が国周辺水域の主要資源について、漁獲可能量の適切な管理等を行います。

合理的資源管理推進事業	192 (203) 百万円
北方海域出漁者経営安定支援事業	57 (57) 百万円
漁業取締船能力及び放置漁具回収能力向上実践指導委託事業	11 (12) 百万円
補助率：定額、1/2以内	
事業実施主体：民間団体等	

3. 国際漁業・輸入管理強化推進事業等

漁獲証明制度等による輸入マグロ類の管理の強化を図るとともに、VMS（衛星船位測定送信機）等による我が国の漁船の管理、国際管理措置に対応した操業の実証支援等を行います。

国際漁業・輸入管理強化推進事業	435 (0) 百万円
国際規制関係漁業経営安定パイロット事業	361 (358) 百万円
海外漁場持続的操業確保連携強化事業	49 (0) 百万円
さけ・ます陸揚検査事業	14 (0) 百万円
「ASEAN-SEAFDEC2020年に向けた食料安全保障のための持続的漁業会議」参加費	4 (0) 百万円
補助率：定額	
事業実施主体：民間団体等	

お問い合わせ先：

1の事業	水産庁漁場資源課	(03-6744-2377 (直))
2の事業	水産庁管理課	(03-3502-8437 (直))
3の事業	水産庁遠洋課	(03-3502-8478 (直))